

高性能 アルカリ洗浄剤

CASECLEAN # 203

本品は、金属表面処理剤として鉱物油、特に動植物油(脂肪)の脱脂に重点を置き、鍍金前処理及び塗装前処理、その他の洗浄に優れた性能を発揮します。一般アルカリ洗浄(界面活性剤併用)の作業操作上での難点である高温処理及びその弊害、並びに界面活性剤による気泡発生量の減量などを解決した製品であります。

† 特徴

- 1) 一般アルカリ洗浄剤と比較し、低温(35℃~50℃)で作業操作が可能です。従って加熱費節減が出来ます。
- 2) プラスチック製の浴槽及びバレル式槽その他の設備の損傷がほとんど無く、被洗浄物の加熱による汚損及び人体への影響はありません。
- 3) 本品と一般アルカリ洗浄(界面活性剤含有又は併用)の工程中の気泡発生率は、30%以下であります。
- 4) 特に黄銅に対して素地を腐蝕することなく脱脂が出来ます。
- 5) プラスチック上へのメッキ時に行う樹脂の脱脂に最適です。

† 試験表

試験項目	試験方法	結果
外観		白色粉末
pH	25℃ 0.5% 水溶液	11
表面張力	30℃ 1% 水溶液 dynn/cm	32.5
浸透力	30℃ 1% 水溶液 フェルト沈降法	113.2秒
溶解性		良好
アルカリ度	NaOとして	33.3%
発泡性	市販品と比較	30%以下
沈殿物	25℃ 1%~3% 水溶液	なし
腐蝕性	鉄鋼及び非金属(アルミニウムを除く)	なし

† 使用条件

商品名	濃度	温度	洗浄方法
カセクリーン#203	1%~5%	35℃~50℃	電解洗浄 5~10 A/dm ²
	水溶液		浸漬洗浄

† 使用方法

電解洗浄方法及び浸漬洗浄方法が用いられます。

【応用例】 鍍金前処理(電解洗浄方法)

使用濃度 3% 温度 40℃

被洗浄物の要求する洗浄力によって各々添加量は異なりますが、一般鍍金前処理の場合は、通常1%~5%使用して下さい。

† 梱包単位 15kg 石油缶入